



久保田 美洋 議員

池田町の“防災と減災”について

地球温暖化が顕著に進み、極端な気象現象が多く発生し、東海・東南海・南海の超巨大な3連動地震も予測されている。今日、私達の財産を守り、命を守り、池田町住民全員が安全に気持ちよく、安心して生活が出来る環境づくりを目指して、池田町の防災・減災・全般について質問した。

◎池田町で発生した過去の
大規模災害と大規模停電・
被害状況は。

町長

平成14年の杭瀬川橋げたに流木・越水。片山南・市橋地区床上浸水30戸・床上浸水101戸・田畑冠水・堤防崩壊。平成30年9月、最長3日間で最大3,100戸の停電。

◎災害に備え避難と避難場所について

町長

池田町全体で16施設の避難場所。収容人員5,335人、人口比22%。学校設備全体で1万人対応。

◎ハザードマップについて

町長

1000年に1回の雨量

想定で、浸水想定区域を見直し作成中で令和2年2月に完成予定。危険箇所の周知を。

◎堤防越水等の安全性と霞堤について

町長

今年度末までに、危機管理型水位計をセットする予定。霞堤は揖斐川1ヶ所・池田町6ヶ所有り、今後は残す形で。

◎粕川流域の採石について

町長

今年度黒田橋を中心に、土砂の除去を。

◎黒田橋のかけかえについて

町長

昭和11年にかけて替えの黒田橋は、完成までに20〜25年かかる。

◎池田町の自主防災組織・自主防災訓練・防災無線について

町長

町内46区で自主防災組織設立。令和2年の予算で、1台2万円相当の個人別防災ラジオを無償貸与する計画。事業費は2.8億〜3.2億の予定。

◎池田町の今後の防災計画について

町長

現在の防災計画は、平成26年に策定したもの、町の防災会議にかけて皆様にお知らせを。

◎災害時の高齢者・障害者・生活弱者の対応について

町長

友愛ふれあいカードを作成し、民生委員・区長・福祉委員で見守り活動を実施。

◎減災について

町長

自助と共助が優先。地域防災力の強化を計り、防災士の育成を。自分の命は自分で守る。個人個人で守って行く体制作りが必要。

★過去の猛烈な台風と活断層による大地震

年 度	大型台風
1934年	室戸台風
1945年	枕崎台風
1959年	伊勢湾台風
1961年	第2室戸台風
2018年9月	台風21号
2019年9月	台風15号

年 度	近年の大地震
1894年	濃尾大地震
1995年1月	阪神淡路大震災
2011年3月	東日本大震災
2016年4月	熊本大地震